

社協 だより

萩

Vol. 55

2014
4/1



ファミサポが育む 地域での新たなつながり

はぎファミリースポーツセンターでは、保育園や放課後児童クラブなどの開始前や終了後の子どもの預かりと送迎、急な残業や保護者の病気等の場合にも、援助会員さんとの橋渡しをしています。また、会員同士や子育てに関心のある方との交流会も行っていきます。

こうした活動は、単に子どもを預かるだけでなく、地域で新たな人とひとを結び、助け合いの輪を育んでいます。

ご存じですか？ 緊急連絡 あんしんカード

自分の命は自分で守ることが基本で、民生委員等により希望者に配付しています。
あんしんカードは、かかりつけ病院や疾病、飲んでいる薬、親族の連絡先などの情報が一目で分かり、救市消防本部や搬送先の医師と連携して救急医療に活かすものです。

3つの利用条件

日頃から親しい友人やご近所の方に、緊急時にどう対応して欲しいか。誰に連絡していただきたいかなどを伝えておくことも必要かもしれませんね。

あんしんカードは、自宅で気分が悪くなり、救急車を呼ぶときの安心と安全を守るためのカードです。

もしもの時に備え、自分の命は自分で守るため、次の3つのルールを

守ることが必要です。それが、カードの利用条件であり、救急隊が到着した際、あなたの命を救うために必要です。

ルール① 設置場所は統一

冷蔵庫に貼る

より迅速な搬送や処置を行うためには、駆けつけた救急隊員がすぐにカードを見つける必要があります。マグネット付きのケースなので、必ず冷蔵庫に貼っておきましょう。

ルール② 情報は最新に

カードは毎年、更新。
26年は水色

古い情報のままでは、迅速で適切な処置を受けることができないため、情報は常に最新のものに書き換えましょう。昨年は黄緑色、今年是水色、来年は桃色です。以後は、この3色を順に繰り返します。

ルール③ 医療情報

お薬手帳や

薬の説明書を入れる

ポケット付きなので、お薬手帳や薬の説明書（薬剤情報提供書）を入れることができます。持病や服薬の医療情報を確認することで、適切で迅速な処置ができます。

① 救急通報

「119番」または「緊急通報装置」で、救急車を呼びます。



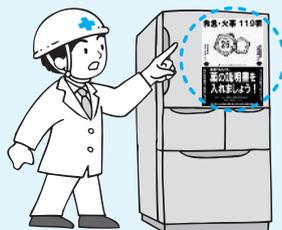
② 確認・出動

救急隊員は、出動前にカードが設置されていることを確認。



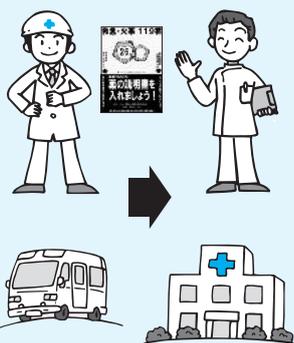
③ 発見・確認

救急隊員は、「あんしんカード」の医療情報を確認。



④ 搬送

救急隊員は、「あんしんカード」を医療機関に渡します。



徘徊・見守り

SOSネットワーク

85歳以上では、4人に1人にその症状があるといわれている認知症。認知症がある方の中には、自宅の場所や帰り道が分からなくなり、自宅に帰れなくなる方もいます。そんなとき早く発見されることが一番大切で、家族や警察だけではなく、地域の皆で協力して早く発見する仕組みが、徘徊・見守りSOSネットワークです。

■萩市防災メールに登録を

気象警報や火災情報、イベント情報、行方不明者情報を萩市防災メールでお知らせしています。ぜひ活用してください。

そして、「もしや」と思う人を見かけたら声をかけ、萩警察署に連絡してください。

☎26・0110



また、防災メールで得た情報をまわりの方に伝えましょう。より多くの人が気に留める必要があります。



■見守り協力店（事業所）

普段もそつと温かく見守り、萩市から情報提供があった場合には、業務中それとなく意識し、徘徊行方不明者をより多くの目で早く捜そうとする応援者です。現在250余の事業所の登録がありますが、さらに多くの事業所の協力が必要です。

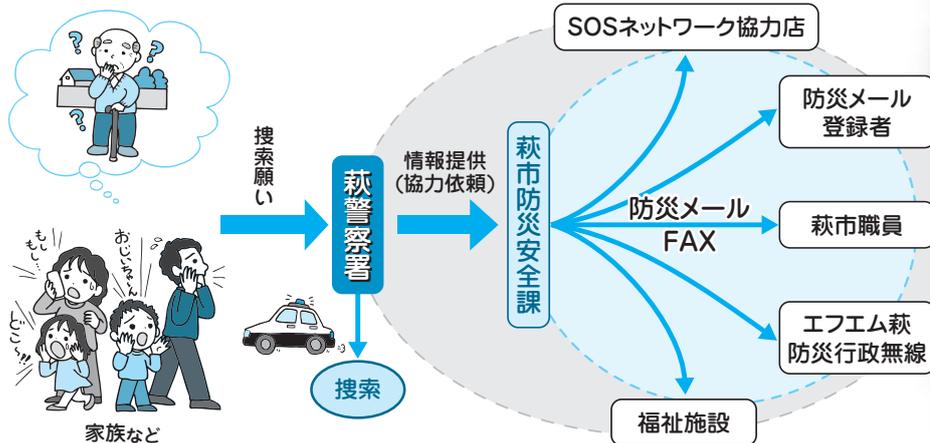
■認知症への理解を広める

萩市では約5千人の認知症サポーターが誕生しています。認知症の原因や症状、予防方法、単なる物忘れと認知症の違いなどの基礎知識を学ぶ講座が、企業や町内会、趣味グループなどで行われています。

■徘徊模擬訓練

新川東区町内会では、この認知症サポーター養成講座を終え、3月19

日にSOSネットワークを使って情報発信し、地域住民や見守り協力店の方が徘徊役の方を見かけたら声をかけ、保護する訓練を行いました。日頃から家族の服装を気に留め、いざという時には早目に警察に相談すること。そして訓練を通して、改めて地域のつながりの大切さを実感されていました。



地域の福祉 あれこれ

2/24

おなかの底から笑おう会

須佐

ボランティアの集いに、地域のボランティアグループ9団体から25名が参加されました。
笑いヨガの平山英子さんを講師に招き、顔でのジャンケンでは目と目を合わせて笑いを誘ったり、両足に風船を挟んで歩く姿を見て、言葉ではなく人の動きから自然な笑いを呼び起こすことを体験しました。笑いで気分爽快になり、皆で一緒に笑うことがコミュニケーションを促進し、より前向きになれるきっかけにもなるそうです。
この日学んだことが、サロン活動などに役立ち、地域の皆さんの笑顔につながればと思います。



3/12

今あるご縁を大切に

川上

第三回かわかみ住民福祉講座が川上保健センターで『縁』をテーマに開催されました。
昨年の豪雨災害でのボランティアの記録「縁（えにし）」を上映し、その後、弥富地区にある全柳寺の山本正男住職に講演をいただきました。
講演では、昨年の災害で被災された時の様子や身近なこと、人とのつながりについて話されました。日頃から地域のご縁を大切にすることを考える良い機会となりました。



2/28

交通安全に願いを込めて

福栄

2月28日、福栄支部老人クラブ女性部は、恒例の交通安全マスコット作りをしました。
色違いの二枚のフェルトを交互に組むと可愛いハートの形になります。最初は難しいそうでしたが、いくつかの色の組み合わせを楽しみながら100個余りのマスコットが完成しました。
手作りのマスコットは、春の交通安全キャンペーン期間中に、地域の交通事故ゼロを願いつつドライバーの方や公共機関に配布されます。



3/17

笑う門にはいい介護

萩

家族介護者支援事業では、在宅で家族を介護されている方の研修会や交流会を行っています。
今回は高根県大田市より中村学さんを講師として招き、「笑う門にはいい介護」と題して、自身の介護体験や介護福祉士として働かれている経験をもとに、お話ししていただきました。「自身の辛い体験談は他者へのエネルギーとなる」「楽しい介護が一番」という中村さんの言葉に、参加者の皆さんもうなずいていました。
また、交流会でも、参加者同士で情報交換や悩みを共有し、日頃の想いを語られていました。



生きがい活動で、仲間づくり。

老人クラブの趣味グループで、メンバーの皆さんと、元気に活動されています。

相手の喜びが私の活力です

田村 百合子さん

(佐々並/68歳)



私は琴を通して人と人、人と地域のつながりを実感しています。

音楽が好きで始めた「琴楽会」の活動。発足時20人いたメンバーも1人減り2人減り、今では4人になってしまいました。しかし、毎月2回集まることや、おしゃべりすること、もちろん練習することも楽しみに活動を続けています。

先日、福祉施設へお伺いし、私たちは相手が喜んでくださることが嬉しいのだと、改めて感じました。そしてそれが、次への活力につながっています。

これからも細くても長く、出会いやつながりを大切に続けていけたらいいなと思っています。

元気と笑顔を音符にのせて

高橋 明子さん

(長尾/74歳)



コールこぶしの花が結成されてから、今年で17年目となりました。この間年々と、私たちの体力や気力が衰え、また地域の高齢者は農業の担い手でもあるので、会員増強も難しくなっています。

そこで、会員さんの口こみで楽しく歌える喜びを伝えることができ、おかげで若い会員さんが増え、元気で明るく笑顔のあるコーラス教室となっています。

月2回、大きな声で歌って、笑って、楽しい時間を共有し、健康であることの大切さを感じ合っています。これからも、楽しいクラブ活動を通じて、たくさん仲間を増やし、生涯学習として歌っていきたいと思っています。

あなたもコーラス教室に入会しませんか。楽しく夢のある生きがいが見つかりますよ。

磁気ループ



磁気ループは、難聴者や聴覚に障がいのある方、高齢者などで補聴器を利用されている方が、周囲の騒音・雑音を気にすることなく、目的の声だけを正確に聴き取ることができるシステムです。床等に敷設したループアンテナ（多芯ケーブル）で音声磁場を作り、その中で磁気コイル付補聴器を使用すると、音声信号として聞けます。

萩市民大学教養講座、人権のこころを育む市民の集いをはじめとした行事、会議などでも磁気ループ席を設けています。市民の皆さんへの貸出も行っていますので、地域で磁気ループの使用を希望される場合には、積極的にご利用ください。

なお、この磁気ループシステムは、「自治宝くじ助成金」により購入したもので、萩循環まあるバス2台にも設置されています。

問い合わせ

萩市障がい福祉係、各総合事務所市民窓口部門

高齢化率

65歳以上の高齢者人口が総人口に占める割合のことです。高齢化率の上昇は、日本の他にも欧米をはじめとする先進国で顕著にみられます。高齢化率7%~14%の社会を高齡化社会、14%~21%を高齡社会、21%以上を超高齡社会と言います。

萩市では現在36%を超え、山口県内の市町では4番目に高く、山口県は秋田県や高知県、鳥根県に次いで第4位となっています。

認知症サポーター



何か特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者です。自分自身の問題と認識し、友人や家族に学んだことを伝えること、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めることもサポーターの活動です。認知症の原因や症状、予防方法、単なる物忘れとの違いなどを学ぶ講座は、2005年から全国各地で始まり、萩市でも約5,000人のサポーターが誕生しています。

善意銀行 ありがとうございます

香典返し・玉串料返し・花料返し

寄付者の承認を得たもののみを掲載しています。
※平成26年1月1日～2月28日受付分（敬称略）

氏名	住所	備考	金額
萩			
宮木 次郎	雑式町	母／藤枝	金一封
佐々木文江、児玉節子	松本市の1	母／村木松子	金一封
田中 孝明	大井円光寺	母／ヤエ子	金一封
幸坂 光彦	霧口	母／定子	金一封
小野 治美	倉江の1	夫／満郎	金一封
世良 文雄	椎原の2	母／ミサコ	金一封
岩本 浩志	熊谷町の2	父／徳重	金一封
吉村 秀之	堀内1区の2	父／勲	金一封
番屋 昭雄	相島上	妻／セン	金一封
木村 時子	長山	夫／和夫	金一封
藤山 智美	土原1区の1	母／伊藤節子	金一封
幸島 陽子	金谷の2	夫／寛	金一封
郡司 昭男	川島1区の2	妻／志津江	50,000円
佐々木敏夫	樽屋町	母／記子	金一封
安達 一久	越ヶ浜4区の2	母／吉村ヒサ子	金一封
三好 勝也	雑式町	父／勝旗	金一封
阿字雄 徹	大井本郷	父／隆雄	金一封
齋藤 捷春	椿	父／武次郎	金一封
阿武フサ子	相島上	夫／虎一	金一封
神田 光憲	堀内1区の1	母／米子	金一封
久保ミツエ	相島上	夫／安正	金一封
松浦 方子	大井浦上	夫／豊	金一封
高村 禮子	倉江の1	夫／武	金一封
河村 孝子	上野	夫／清	金一封
森野 章一	上野の2	父／満昭	金一封
藤原 正子	船津の1	夫／智	金一封
野間 幹枝	前小畑1区	夫／廣次	金一封
藤原 正巳	椎原の2	母／セツヨ	金一封
森下サトエ	東木間	夫／一人	金一封
中村 隆義	後小畑の3	弟／誠治	金一封
中村 裕治	三見浦5	父／光治	金一封
岩崎美代子	大井浦中	夫／榮	金一封
長松 輝雄	北古萩1区の1	母／ツタ子	金一封
松浦 雍彦	浜崎新町の3区	妻／タマヨ	金一封
白井 光男	倉江の1	妻／恵美子	金一封
田村 克介	河添の2	父／吉次	金一封
吉松茂太郎	玉江浦1区の1	義母／今田ツル子	金一封
林 武子	堀内1区の3	夫／泰	金一封

氏名	住所	備考	金額
長岡 剛	大島東	妻／和子	金一封
田畑耕一郎	見島10区	父／健一	金一封
濱村 久男	大島西	父／金三郎	金一封
川 上			
山根 隆治	川上山田	妻／秀子	金一封
赤木 高枝	立野	夫／彬	金一封
江舟 浩行	大屋	叔母／泉 智恵子	金一封
工野 正男	笹尾	父／博	金一封
田 万 川			
岩本 幸雄	小川2区	父／松太	金一封
大浴 康司	小川23区	叔母／津守ヨシ子	金一封
宮内 千里	瀬尻	義母／鶴江	金一封
美原 喜大	小川22区	母／マツ	金一封
松原サツ子	小川2区	夫／儀一	金一封
岩本 秀人	小川12区	母／勝子	金一封
む つ み			
佐々木暢子	佐波木	夫／秀夫	金一封
佐伯 薫	佐波木	父／雅万	金一封
小野 俊治	麻生	母／百合子	金一封
須 佐			
横田久米義	弥富8区	父／義正	金一封
吉野 豊子	入江	夫／昭司郎	金一封
佐々木繁美	山根丁東	夫／逸夫	金一封
杉原 三男	横屋丁	母／登美子	金一封
中村 敬五	浦西	父／勇	金一封
中本健太郎	浦西	父／保	50,000円
野崎 哲利	浦西	母／カヅ代	金一封
有田 春子	松原	夫／昌和	金一封
大谷 晟	北谷	母／テルコ	金一封
伊藤 政夫	中津	妹／一子	金一封
旭			
中原 静子	舞谷	夫／宗	金一封
渡 勝雄	小野山	母／テル子	50,000円
飯山 桂子	舞谷	夫／博	金一封
木原 敏夫	明木上市	母／キミ子	金一封
神崎 良雄	牛地	妻／正子	金一封
吉山 邦明	成川	祖母／フサコ	金一封
阿部 裕彦	蔵屋	母／芳子	金一封

福 栄

末永 七朗	中山	妻／千代江	金一封
金田 章治	堀越	母／麻代	金一封
大田 隆美	堂ヶ迫	妻／君江	金一封

西圓寺	永井		金一封
佐々木武重	京場	妻／八重子	金一封
田邊 智雄	京場	父／正人	金一封

一般寄付

氏名	住所	備考	金額
村岡 順子	橋本町の2	一膳寄付	金一封
土原3区三和会	土原3区の2		1,852円
(株)明乳まつうら	濁淵	交通遺児へ	11,651円

氏名	住所	備考	金額
川上			
藤田 隆穂	三徳	見舞い返し	金一封
旭			
(有)アイフィット山口	山口市平井		10,000円

物品寄付

物品名	氏名	住所
子ども用車いす2台、バギー、歩行器	千矢 綾子	松本市の2
ポータブルトイレ、下着、タオル	藤山 智美	土原1区の1

(香典返し・一般寄付合計 87件2,718,003円)

善意銀行は、地域福祉活動推進の貴重な財源となっています。どうかご協力ください。

国民たすけあい共同募金運動結果報告

平成25年度も本運動にご協力をいただき、ありがとうございました。皆様から寄せられた募金については、萩市の地域福祉活動推進のために使われます。

単位：円

地域	一般募金	歳末たすけあい募金	合計
萩分会	7,056,158	6,382,896	13,439,054
川上分会	486,678	248,093	734,771
田万川分会	565,440	322,696	888,136
むつみ分会	860,179	415,842	1,276,021
須佐分会	385,264	301,701	686,965
旭分会	887,531	386,595	1,274,126
福栄分会	877,479	465,324	1,342,803
合計	11,118,729	8,523,147	19,641,876

(平成26年3月25日現在)

ボランティア活動をサポートします

【ボランティア活動保険】

自発的な意思による無償のボランティア活動が対象です。ボランティア活動中や自宅からの往復途上の事故、熱中症による障害、地震などの天災によるケガや損害賠償責任を補償します。

- 補償期間 加入手続き翌日～平成27年3月31日
- 掛金 基本タイプ 1名あたり300円より
天災タイプ 1名あたり450円より

【ボランティア行事用保険】

地域福祉活動やボランティア行事において、参加者のケガや賠償責任を補償します。

- 掛金 1名あたり28円
最低掛金560円(20名分)より
- 問合せ 萩市社会福祉協議会本所

編集室

近すぎず遠すぎず、ご近所の方と適度な距離でゆるやかなつながりがあるといいですね。そして、例えば認知症等で行方不明になったとき、地域の皆で協力して早く発見する仕組みがあることも安心ですね。

地域の福祉を推進するとは、具体的にどういうことでしょうか。日頃からのゆるやかなつながりがあり、しあわせな姿が町にあふれること、そして安心できる仕組みがあることも大事ではないでしょうか。(た)

身体障がい者とボランティアの交流会



視覚障がい者とボランティアの集い

一人だけで外出するのは何かと制約があったり、困難をとまなう視覚障がい者のために、私たちに何かできることはないだろうか。そんな想いから、障がい者とさまざまなボランティア活動を通してつながりがあったのはボランティアの会や音訳、点字、手話、BBSのグループで話し合っただけなの約20年前です。

視覚障がい者を安全にエスコートできるようにガイドヘルプ講習を受講して果物狩りに出かけたり、楽器を使っての楽しい交流会もありました。最初の頃に比べ、回数を重ねる度に少しずつ距離が縮まってきたように思われます。そして、障がい者の方と同じ時間を過ごすことで、障がい者を正しく理解したり、相手を気遣う心を養うことができ、ボランティアの皆さんにとっても多くのことを学ぶ機会となっているようです。

ボウリングで交流

今年の交流会は、3月2日にユーズボウル萩店で行いました。今回は、視覚障がい者だけでなく、萩身体障害者福祉会の会員さんとボウリングやカラオケを通して交流を深めました。

ボウリングでは、最初は皆さん体

力に不安気な様子でしたが、時間が経つにつれて「楽しい!」「スコアが伸びん、悔しい!」などと熱中され、2ゲームはあっという間に終わりました。午後からのカラオケでは、ご自慢の歌声で皆さんを魅了し、中には小道具を準備して会場を大いに沸かせる会員さんもおられました。

初対面や普段なかなか接する機会がない方もいらっしゃいましたが、ボランティアの方の気遣いやスポーツを通じて喜びを共有し、すぐに打ち解けることができたのではないかと思います。

これからも、こうした機会を作り、知り合いが増え、地域の中での助け合いの輪となっていくことを願っています。



自立した地域の福祉活動
Report
地域密着